

先 端 医 療 特 集

最新の放射線治療装置が導入されます

Halcyon HyperSight(ハルシオン ハイパーサイト) 2026年7月 稼働

放射線科医長 本多 功一



より安心・快適な放射線治療のために

このたび当院では、2026年7月より最新の放射線治療装置「Halcyon HyperSight(ハルシオン ハイパーサイト)」の稼働を開始しました。

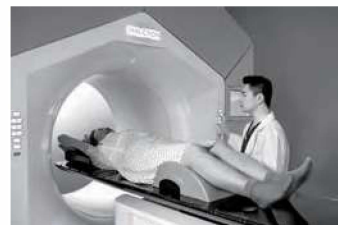
本装置は Varian(バリアン)社が開発した次世代リニアック(放射線治療装置)です。高精度・高速・安全性を兼ね備えており、患者さんへの身体的・精神的な負担を大きく軽減します。

治療時間は従来の約15~20分から約10分に短縮。開口部(ボア径)は直径100cmと広く開放的な設計で、閉塞感が少なく安心して治療を受けていただけます。

放射線治療とは?

放射線治療は、がん細胞にX線などの放射線を照射してがん細胞を破壊する治療法です。体への切り傷がなく、通院で受けられることが多いのが特長です。

「治療」だけでなく、がんによる痛みや神経障害、腫瘍出血、気道・消化管の狭窄などの症状を和らげる「緩和照射」にも用いられます。



スタッフが丁寧にサポートします

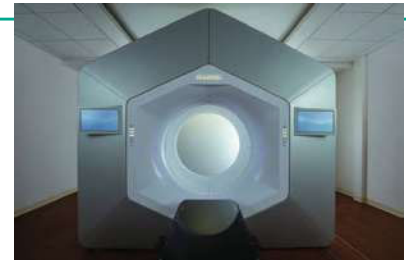
新しい放射線治療装置 3つの特長

① 快適性 — 圧迫感のない治療環境

ボア径(開口部の直径)は100cmと広く、従来の装置に比べて圧迫感が大幅に軽減されています。

水冷式冷却システムとリニアモーターを採用した静音設計で、稼働音は静かなオフィス程度(約50dB)。装置が動く音に驚かされることなく、落ち着いた環境で治療に臨めます。

また、本物の空のように見える天井照明を設けており、リラックスした雰囲気の中で治療をお受けいただけます。



広いボア径(100cm)で開放的

② 高速・高精度 — 短時間で正確な治療

患者さんの位置確認に使用するCT(CBCT)の撮影時間が、従来の約40秒からわずか約6秒に大幅短縮。

位置精度が向上し、がんの病巣に対して確実に放射線を届けることができます。一回の治療時間も従来の約15~20分から約10分に短縮され、通院中の患者さんの負担が大きく軽減されます。

2台の多葉コリメータ(Dual Layer MLC)を搭載し、複雑な形状のがんにも正確に対応できます。



高精度に治療を届けます

③ 安全性 — リアルタイム監視で安心

体表面モニタリングシステム「IDENTIFY(アイデンティファイ)」を組み合わせることで、治療中の体の動きをリアルタイムで検知します。

呼吸や体動をいち早く把握し、より安全・高精度な治療を実現します。

放射線を当てるべき場所だけに確実に照射するため、周囲の正常な臓器への影響を最小限に抑えます。



治療中も安心



丁寧なサポート

患者さんのお声(国内使用施設より)

- 「寝台の動きがスムーズで静かだった。」
 - 「静かで早くて、いつ放射線を照射したかわからなかった。」
- といった、国内での使用施設での患者さんのお喜びの声も頂戴しております。

当院では、患者さんの負担が少なく、安全で有効な放射線治療を提供してまいります。

詳しくはかかりつけ医、または当院主治医にお尋ねください。